

平成 25 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基本目標 1 健やかな暮らしを支え、安全で快適に暮らせるはつかいち
 政策目標 3 やさしい心で支え合い、健やかに暮らせるまちに
 重点的取組 3 高齢者や障がいのある人など誰もが自分らしく地域で暮らせるよう支援する

担当課名	自治振興部 協働推進課		
予算科目目	会計	01	一般会計
	款	02	総務費
	項	01	総務管理費
	目	06	企画費

事業名	国際交流事業	事業開始年度	平成 5 年度
	国際交流員招致・姉妹都市交流・国際交流団体支援等事業	根拠法令 条例 個別計画等	廿日市市国際化推進指針(平成25年1月策定)

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	市民	多様な市民がつながり、自分らしく暮らせる交流・共生のまちを築く

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	関係団体(パートナー)	事業実施に係る市役所(職員)の役割
・市 ・市国際交流協会	・市国際交流協会 ・市民活動グループええじゃん	・国際理解・多文化共生に関する市民への意識啓発・教育 ・姉妹都市交流の推進 ・市民活動団体の育成、支援

3 平成 25 年度 予算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 国際交流員招致事業 学校・市民センター・地域における国際理解講座の開催、ボランティア団体の活動支援、行政情報等の多言語化、市役所に送られてきた英文や中国語の翻訳、外国人相談者に対する各課の支援等。 姉妹都市交流事業 姉妹都市ニュージーランドマスタートンとの姉妹都市提携15周年事業など交流事業を行う。 国際交流団体（廿日市市国際交流協会）支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ○ 異文化理解・異文化交流 国際理解講座の開催、平和交流会、イベント参加、ホームステイの受入 ○ 人材育成 ボランティア(通訳・ガイド・翻訳、ホストファミリー・事業協力、広報等)の育成・支援活動 ○ 姉妹都市交流・協力 ○ 国際協力活動 海外救援衣料の収集活動 ○ 会員交流・協会広報 交流会等による会員相互の交流、会報誌・ホームページによる広報活動 これらの事業を行っている国際交流協会を支援する。 多文化共生連絡協議会への参加 広島県内における多文化共生の地域づくりを進めるため県が設置している、ひろしま多文化共生連絡協議会に参加し、県内市町との情報交換を行う。 										
	コスト情報(円)	【歳出】									
		国際交流員招致事業		1,809 千円							
		姉妹都市交流事業（姉妹都市提携15周年事業）		272 千円							
		国際交流団体支援事業		3,950 千円							
		事務費(通訳派遣業務委託費含む)		41 千円							
		到達目標	活動及び成果指標		単位	H 23 実績値	H 24 目標値	H 25 目標値	H 27 目標値	備考	
			活動	国際交流・多文化共生に関する講座の開催 (事業開催・研修会により人材育成)		回	45	47	47	50	
				成果	ボランティアとして登録		人	140	145	149	152
			国際交流等のボランティアの増加		%	5	7	8	10		
項目			平成 23 年度決算		平成 24 年度予算		平成 25 年度予算		備考		
	財源内訳		直接事業費 A		9,006,163		11,291,000		6,072,000		
			国庫支出金								
		県支出金									
		借入金(市債)									
その他(使用料など)											
市(市税など)		9,006,163		11,291,000		6,072,000					
人件費(按分) B		0.85 人 7,521,650		0.70 人 6,199,900		0.70 人 6,126,400					
総事業費(A+B)		16,527,813		17,490,900		12,198,400					
ト換算	①	人口(4月1日現在)		118,353 人		118,353 人		118,000 人			
		市民1人当たり		140		148		103			
②											